

第15回 広域ごみ・汚泥処理施設候補地選定委員会まとめ（要点筆記）

《開催日》 平成22年2月25日（木）午後2時00分から
《場所》 豊岡市立図書館 2階 視聴覚室
《出席者》 委員：寺嶋均、森住明弘、八村智明、吉田勲、狩野昇、中田雄久、
久保田八千代、足田仁司（敬称略）
組合：事務局長他 5名 合計14名

《内容》 … 委員会次第

- 1 開会
- 2 報告
施設整備のスケジュールについて
広域ごみ・汚泥処理施設候補地決定後の主な経過
事業の進捗状況について
- 3 協議
候補地選定委員会の今後の活動について

【報告事項についての意見等】（要点筆記）

施設整備のスケジュールについて

- Q：税務署との関係とは、どのようなものか。
A：税制の特例の関係で、範囲について協議をしている状況。
Q：スケジュール的にどれくらい遅れたのか。
A：平成20年9月末までに用地確保ができなければ、24年度竣工は困難であった。
土地取得等の状況が分からないとスケジュールが組むことができなかった。

広域ごみ・汚泥処理施設候補地決定後の主な経過

- Q：施設整備検討委員会に、反対者の応募はあったか。
A：応募の動機や作文を見る限り、明確な反対者はおられませんでした。
Q：地元選出者は、どなたですか。
A：地元選出者は、それぞれ森本区と坊岡区で地区の方から選出されました。
森本区は、候補地を選定した当時の区長さんで、坊岡区はその年の副区長さんがな
られるということで、森本区は委員は変わらないが、坊岡区については、毎年、副
区長さんが委員に当たるということです。
Q：玄関先に紙を貼って、立入拒否をされている方は現在何人か。
A：一番多いときで7件ありましたが、現在は4件です。

【協議事項についての意見等】

候補地選定委員会の今後の活動について

今まで、既設の焼却施設があった地域について何も問題が無かったことを行政として日々訴えて来なかった。

皆さんに清掃センターというものは、こういうものなんだと。心配するようなものではないということを訴えていかなければならない。

これからの施設建設のためにも、今後の施設について日々の安全性を行政として訴えていかなければならない。

今までは、施設の安全性(性能面)のみしか言ってこなかった。施設がある地域の方々の意見を知らせていくことも考えなければならない。

委員会の今後の活動として、学識委員と今後の活動等について相談し、必要に応じて専門部会を設置する。メンバーについては、学識委員と協議し組織する。